

板書例「ちいちゃんのかげおくり」第4場面



学習後の新聞 「ちいちゃんのかげおくり」



- (1) 第1～第5場面の中から新聞にしたい場面を決める。
- (2) 本文の表現を根拠にしなが、心に残ったことを文章や絵で新聞にする。
- (3) 互いの新聞のよさを見つけて付箋やカードに記入する。

HOME

単元の流れへ

本時の流れへ

「活用」の力を育てる評価の工夫

授業中に書かせた児童のノートやワークシート・発表の様子等から、次の視点で児童の状況を把握する。

- ・叙述や表現に即して、登場人物や場面を想像しながら読もうとしているか。〈記述〉
- ・自分の考えをもって、話し合いをすることにより、自他の考えを比べながら読みを深めているか。
〈記述・発表〉
- ・動作を表す言葉について意味を理解し、使おうとしているか。〈記述〉

児童の感想

- ◎ わたしは、ちいちゃんが家族・友達・命・物・気持ちを大切にしようと言っていると思います。
- ◎ わたしが成長したことは、登場人物の思いや気持ちが読み取れるようになったということです。
- ◎ 友達の意見を参考にし、自分の意見も言えるようになってよかったです。
- ◎ 今日は、ちいちゃんからのみんなへの願いを考えました。はじめは、あまり考えられなかったけど、後から分かってきてよかったです。